

通奏低音としてのチェンバロ

バロック音楽の合奏で活躍するチェンバロとは?

2019年 **9月22日** (日) 開演 **14:00** 開場13:30

松本記念音楽迎賓館

料金：一般2,500円 中学生以下1,000円 (全自由席)

* 4歳未満の入場はご遠慮ください。どうぞご理解の上、ご協力をお願いいたします。
* 下記お申し込み先からご予約の上、料金は当日受付にてお支払いください。
* 駐車スペースが狭いため、公共交通機関をご利用ください。

Program

フォンターナ ソナタ第2番
コレッリ ラ・フォルア ほか

渡邊 温子 Atsuko Watanabe (チェンバロ)

国立音楽大学、ヴェルツブルク音楽大学卒。有田千代子、グレン・ウィルソン諸氏に師事。2002年より3年間ワシントンDCに滞在、ワシントン古楽祭の立ち上げに携わりアメリカ古楽界を牽引する数々の演奏家と共演。声楽とのユニット《ドラマチック・バロック!》バロックアンサンブル《バロックランチの会》朗読とのユニット《風流楽》主宰 & 音楽監督。演奏活動とともに、メールマガジンや公開講座を通じて古楽の魅力をひろめる活動を積極的に展開。2016年に書籍『古楽でめぐるヨーロッパの古都』を上梓。日本チェンバロ協会運営委員および年報編集委員。武蔵野学院大学・大学院非常勤講師。タニタ楽器音楽教室チェンバロ科講師。無料メールマガジン「月刊バロック通信」配信中。ブログ「チェンバロ弾きのひとりごと」

塩野入 清美 Kiyomi Shionoiri (バロックヴァイオリン)

桐朋学園大学音楽学部卒業。同研究科修了。これまでに中澤きみ子、篠崎功子、吉川朝子、外山 滋の各氏に師事。霧島国際音楽祭、蓼科音楽祭、ピエディルーコ音楽祭(イタリア)等の音楽祭に参加。国内外のセミナーにてP. ドゥーカン、F. アゴ스티ーニ、R. ダヴィドヴィチ 氏のレッスンを受ける。桐朋学園短期大学嘱託演奏員を経て、現在フリー奏者としてオーケストラ、室内楽、ミュージカル、スタジオ等、多岐に渡る分野で活動。またオリジナル楽器(古楽器)による音色に惹かれ、奏法を学ぶ。昨年、モーツァルトアカデミーウキョウにてオリジナル楽器によるオールモーツァルトプログラムに参加。この秋に行われる同団のマタイ受難曲公演にも出演予定。日本弦楽指導者協会会員。

お申し込み
お問合わせ

公益財団法人 音楽鑑賞振興財団 事務局
(受付時間：土日祝日を除く 9:00~17:00)

☎ 03-5717-6885 または ホームページより



主催：公益財団法人 音楽鑑賞振興財団



松本記念音楽迎賓館

- 東急田園都市線「二子玉川」駅 東口4番乗り場
東急バス [玉31]「成育医療センター」行き
または [玉32]「美術館」行き
所要時間：20～25分
バス停「岡本三丁目」下車徒歩5分
 - 小田急線「成城学園前」駅 南口2番乗り場
東急バス [都立01]「都立大学駅北口」行き
所要時間：15～20分
バス停「岡本三丁目」下車徒歩5分
- 住所：東京都世田谷区岡本 2-32-15
電話：03-3709-5951

